



平成28年5月2日

各 位

上場会社名 日本トランスシティ株式会社
 代表者 代表取締役社長 小川 謙
 (コード番号 9310)
 問合せ先責任者 経理部長 笠井 文夫
 (TEL 059-353-5211)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月12日に公表した平成28年3月期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	94,000	3,600	4,300	3,000	46.66
今回修正予想(B)	93,200	3,700	4,500	2,900	45.13
増減額(B-A)	△800	100	200	△100	
増減率(%)	△0.9	2.8	4.7	△3.3	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	92,496	3,106	4,053	2,789	43.37

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	83,000	2,300	2,800	2,000	31.09
今回修正予想(B)	79,300	2,200	2,800	2,000	31.13
増減額(B-A)	△3,700	△100	0	0	
増減率(%)	△4.5	△4.3	0.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	81,362	1,890	2,675	1,960	30.48

修正の理由

当社グループの通期の業績につきましては、連結子会社が増加したことに加え、海外での取扱いが堅調に推移したことにより、海外子会社の売上は増加しましたが、港湾貨物の取扱いが低調に推移したことなどから、売上高は連結・単体ともに前回予想を下回る見込みとなりました。

また、利益につきましては、海外子会社の寄与に加え、退職給付信託一部解約による退職給付費用ならびに会計方針の変更に伴う減価償却費の減少などにより、連結・単体ともにほぼ前回予想通りの見込みとなりました。

以上の理由により、連結および個別の通期業績予想を上記のとおり修正いたします。

(注)上記に記載した業績予想は、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以上